

大会時における新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者対応

岡山県バスケットボール協会

※感染や濃厚接触のケースにより判断が異なるので、下記に記載する各対応を参考して最終的な判断は大会本部で協議して取り決めて下さい。

大会役員・チームスタッフ・選手

(1)大会期間中に大会役員・チームスタッフ・選手が濃厚接触者と判断された場合

- ①保健所の指導の下、原則として大会は続行する。
- ②濃厚接触者と判断された場合は本人は大会に参加できません。
- ③濃厚接触者が出たチームのみ状況によっては大会への参加はできません。
場合によってはそれまでの対戦相手に大会参加出来ない場合ある(さらなる感染拡大防止)
- ④解除については濃厚接触者がPCR検査で陰性の場合に大会に参加できる。

(2)大会期間中に大会役員・チームスタッフ・選手が感染者と判断された場合

- ①保健所の指導の下、原則として大会は中止・延期する。
<延期時>
- ②新型コロナウイルス感染者の潜伏期間中も含めて、本人が参加して練習等を行ったチーム(他のスタッフ・選手に感染が疑われる)は大会に参加できません。
- ③他へのスタッフ・選手に感染の可能性が無い場合は大会に参加できます。
- ④現状では感染が疑われる人、濃厚接触者はPCR検査の対象となる。
- ⑤解除について感染者・感染が疑われる人、濃厚接触者はPCR検査の結果が陰性の場合に大会に参加できる。

(3)情報開示について

※個人の権利が損なわれることのないよう、情報保護等には十分留意が必要

- ①大会役員・チームスタッフ・選手から濃厚接触が出た場合
→原則発表しない。ただし、その濃厚接触者との接触が考えられる関係者には個別に連絡する。
- ②大会役員・スタッフ・選手から感染者が出た場合でその感染者が大会に参加していた場合は
→発表する(PCR検査受診時は、発表しない)

職場の同僚・同居家族・同居者

(1)職場の同僚・同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合

- ①同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合は大会に参加できません。
但し、JBA版よりチーム活動以外の場によって濃厚接触者と判定された場合は特別制限はなし。
- ②職場の同僚が等が濃厚接触者と判断された場合は、保健所から本人が濃厚接触者と判断されなければ大会に参加できます。
- ③解除については濃厚接触者(大会役員・スタッフ・選手)がPCR検査で陰性場合に大会に参加できる。

(2)職場の同僚・同居家族・同居者が新型コロナウイルス感染者と判断された場合

- ①同居家族・同居者が新型コロナウイルス感染者と判断された場合は本人は大会に参加できません。
- ②職場の同僚が等が新型コロナウイルス感染者と判断された場合は、保健所から本人が濃厚接触者と判断されなければ大会に参加できます。
- ③解除については濃厚接触者(大会役員・スタッフ・選手)がPCR検査で陰性の場合に大会に参加できる。

(3)報告について

- ①職場の同僚・同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合
→PCR検査で陽性の結果が出た場合は対戦相手に伝える。